

# マイコンスターターキット bits pot のご紹介

bits pot (ビットポット)\*は、富士通マイクロエレクトロニクス製マイコンを搭載した、車載ネットワーク (CAN, LIN, FlexRay)、USB I/F を体感できる5色のボードです。

これらのボードを組み合わせることで、車載ネットワークを容易に構築できます。また、ソフト開発に必要な開発環境は、すべてWebよりダウンロードすることができ、車載ネットワークとUSBの基礎から応用までを習得できるスターターキットとなっています。

\* 「bits pot」 とは、小さな壺 (ボード) にたくさんのもの (機能) を収めるという意味です。

## bits pot シリーズの組合せ

bits pot シリーズを組み合わせれば、車載ネットワーク技術のCAN, LIN, FlexRayをすべて学習できます。

CAN, LIN通信では、bits pot white (CAN-LIN) と red (CAN-Motor) やyellow (LIN) を組み合わせることにより、目的に応じた学習を行うことができます。組合せによるサンプルプログラムも用意しています。

bits pot redでは、ブラシレスDCモータも同梱されているので、CANとモータ制御の双方を学習できます。bits pot blue (FlexRay) は2枚1組となっているので、次世代車載ネットワーク技術であるFlexRayをすぐに学習できます。

### bits pot シリーズの組合せ

製品名		サンプルソフト提供接続キット			
		red	white	yellow	blue
CAN-Motor	red		○		○
CAN-LIN	white	○		○	
LIN	yellow		○		
FlexRay	blue	○			○

### bits potの種類

bits pot	名称/型格	学習内容
発売中	CAN-MOTOR 32ビット:FR60Lite MB91F267N	<ul style="list-style-type: none"> <li>CAN通信とブラシレスDCモータ制御の学習キット</li> <li>FR60Liteシリーズの基本機能動作</li> <li>MOTORドライバ回路を使ったブラシレスDCモータ制御</li> <li>温度センサを使ったモータ制御</li> <li>bits pot whiteと接続し、CAN通信によるモータ制御</li> </ul>
発売中	LIN 8ビット:F <sup>2</sup> MC-8FX MB95F136J	<ul style="list-style-type: none"> <li>LIN通信の学習キット</li> <li>F<sup>2</sup>MC-8FXシリーズの基本機能動作</li> <li>スライドボリュームを使用したブザー出力制御</li> <li>温度センサを使ったLED制御</li> <li>bits pot whiteと接続し、LIN通信</li> </ul>
11月中旬	CAN-LIN 16ビット:F <sup>2</sup> MC-16FX MB96F356	<ul style="list-style-type: none"> <li>CAN-LIN通信の学習キット</li> <li>F<sup>2</sup>MC-16FXシリーズの基本機能動作</li> <li>SW操作によるボードの基本機能(LED, 7seg, 温度センサ, ブザー)</li> <li>bits pot redと接続し、CAN通信</li> <li>bits pot yellowと接続し、LIN通信</li> </ul>
発売中	USB 32ビット:FR80S/T MB91F662	<ul style="list-style-type: none"> <li>USBの学習キット</li> <li>FR80S/Tシリーズの基本機能動作</li> <li>HIDクラスドライバを使用したマウス機能</li> <li>ひずみゲージ+センサコンディショナーを使った電子はかり</li> <li>湿度センサ制御</li> </ul>
2009年1Q	FlexRay 32ビット:FR60 MB91F465X	<ul style="list-style-type: none"> <li>FlexRay通信の学習キット</li> <li>FR60 MB91460シリーズの基本機能動作</li> <li>実動作と解説テキストでFlexRay通信仕様を理解</li> <li>FlexRayトランシーバ (austriamicrosystems社製AS8221C) 搭載でバス評価も可能</li> <li>bits pot redと接続し、CAN通信</li> </ul>

## 開発環境構成例

ソフトウェアは、富士通マイクロエレクトロニクスのSOFTUNE 統合開発環境 (評価版) で開発できます。SOFTUNEはモニタデバッグ機能を有しているため、各スターターキットに搭載されたフラッシュ内蔵マイコンのみでオンチップデバッグを行えます。CAN-LIN (F<sup>2</sup>MC-16FX) のみEUROScopeでオンチップデバッグを行います。

### ■ お問い合わせ

都築電産株式会社

〒105-8420 東京都港区西新橋2-5-3

E-mail : pd-bitspot@tsuzuki-densan.co.jp

bits pot URL : <http://www.tsuzuki-densan.co.jp/bitspot/>

### 開発環境構成例

